

スマイルまなづる 143号

真鶴町立まなづる小学校

令和6年度学校だより

8月30日(金)

学校教育目標

「考える 関わる 創りだす」

～自分で考え 仲間と考え 創りだしたり解決したりする子の育成～



楽しい2学期が始まります！

今日から2学期です。静まりかえていた学校に、子供たちの笑顔が戻ってきました。夏休み中、子供たちに大きなけがや事故がなく過ごせたことは、何よりうれしいです。40日程の間ですが、子供たちは、心も体も成長しているように感じています。

この夏休みに学んだことは、今後の学習や運動会などの学校行事の場で、きっと生かされていきます。そんな子供たちの活躍の場を見るのがとても楽しみです。

今年の夏も猛暑日が続き、とても暑い夏でしたが、9月に入っても残暑は厳しいとの予報です。学校においては、子供たちが早く学校の生活リズムに戻り、活動に集中できるように様子を見ていきます。ご家庭においてもご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



考える 関わる 創りだす先生 ＜先生たちが夏休みに勉強したこと＞



この夏休み、先生たちも自分自身に宿題を出して、夏休みに取り組んだり、他の学校の先生と一緒に勉強したりしました。ほんの一部ですが、先生たちの勉強の様子を紹介します。

2学期にこの成果を発揮し、子供たちのためにがんばっていきます！

＜道徳研修会＞

子供たちがよりよく生きることにつながるような道徳の授業を勉強しています。

今回は、授業をする先生、子供役の先生に分かれて授業を行いました。子供役の先生は、子供の気持ちになって授業を受けました。授業後は、渡辺和宏先生からアドバイスをいただきました。自分の考えをもつだけでなく、友達の考えからも再考させることの大切さを実感しました。



＜校内研究会＞

教科の中でも特に授業数の多い、国語の授業について研究をしています。昨年度から山梨大学の先生をお招きして、ご指導いただいています。子供たちが読みたくなるような国語の授業にしていけるために、教科書のお話をいくつか用いて、大切な言葉に着目していく指導方法について学びました。



＜町児童生徒指導研修会＞

町の教育委員会の主催で、幼稚園と中学校の先生方と一緒に、子供たちの気持ちを深く理解していくために大切にしていきたいことについてお話を伺いました。

裏面に続きます

<防犯研修会>

不審者が入ってきた場合、どのように子供たちを守り、対応していくのかについて、小田原警察署の方をお招きして不審者の動きを想定し、その対応についてご指導いただきました。改めてのお願いとなりますが、**不審者でないことの判断として、来校の際には必ず「来校者証」をつけてお入りください。**

9月13日（金）に全校で訓練を行う予定です。



<学校運営協議会（コミュニティ・スクール）>

今回は、協議員のみなさまと職員全員が一堂に会し、「学校と地域でつくる子供の学び」について熟議をしました。第1回に続き竹原和泉先生をお招きし、講話とファシリテーターをお願いしました。



学校と地域でともにできることについての案もいくつか挙がり、学校と地域がお互い「当事者」として自分たちで創り上げていくことの大切さと必要性を感じました。

熟議で出された意見については、最善策につなげるためにさらなる熟議を積み重ねていきます。



<熱中症対策とする判断について（再掲）>

4月30日号でもお知らせしておりますが、本校では、校内・校外の学習活動を実施するかどうかについて、環境省が作成している「暑さ指数（WBGT）」を基準にして判断していきます。2学期も気温の高い日が続くことが想定されます。運動会の練習をはじめ、校外学習や外で行う活動について、次の状況となった場合においては、

原則、実施せず、子供たちの命を守ることを優先にしたいと考えています。

- 活動場所における暑さ指数（WBGT）が「危険」（指数31以上）
- 熱中症アラート（特別警戒）の発令
- 活動できないほどの悪天候・2つ以上の注意報の発令

また、7月8日付け「熱中症予防における野外での活動等について」にてお知らせしておりますが、野外での活動を中止した当日は、放課後も屋外での活動を控えるようお願いします。学校では、各活動場所において、暑さ指数をこまめに測定するなどして熱中症対策を講じていきます。

水分補給は欠かせませんので、**水筒は毎日必ず持たせていただきますよう**、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



暑さ指数（WBGT）による基準域	
危険	31以上
嚴重警戒	28以上 31未満
警戒	25以上 28未満
注意	25未満